

ボランティアフォーラム2025

地域共生社会に向けて！大人たちに伝えたい ～「障がい者の思いと心のバリアフリー」～

近年では、地域共生社会目指すため地域の小学校や中学校での福祉学習は盛んに開かれています。

しかし、子ども達を支える大人世代には当事者の思いを伝える場が少ないです。

そこで、今回は障がい当事者が主となり、地域の大人たち対象の福祉学習イベントを開催します！

ぜひ、「心のバリアフリーとは？、思いやりとは何か？」など語り合い、互いに理解のある今より良い共生社会を目指しましょう♪

日時:2月9日 13:30~15:30

場所:飯田橋セントラルプラザ 12F

お待ちしております **Vamos!!**



登壇者紹介

写真/お名前

プロフィール



大江 峻太様

1990年4月27日、千葉県生まれ。障がい名は脳性まひ。
2009年都立光が丘高校卒業。2013年ルーテル学院大学卒業
2019年地域活動団体ユニラボを立ち上げる。
2014年頃練馬区より障害のある自らの体験等を幼稚園から中学校で総合の時間でゲストスピーカーとして活動している。



藤吉 さおり様

1973年12月5日、宮崎県生まれ神奈川県育ち。障がい名は脳性まひ。
小学部から高等部までを平塚市の養護学校で過ごす。
1994年二十歳の時に施設時代の友だちが東自立生活を始めた事知り、遊びに行かせてもらった事をきっかけに自立ステーションつばさを知る。
1994年10月多摩市での自立生活をスタートさせる。
現在自立ステーションつばさ代表。

■ 日時・会場・参加費

- 分科会名： 地域共生社会に向けて！大人たちに伝えたい
～【障がい者の思いと心のバリアフリー】～
- 日 時： 2025年2月9日(日)13:30～15:30
- 参加方法： 飯田橋セントラルプラザ12階/会議室AB
会場参加： 30名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2025 について

「分科会：地域共生社会に向けて！大人たちに伝えたい～【障がい者の思いと心のバリアフリー】～」は市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2025の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「Vamos！市民社会のミライ～そのときわたしたちは何をしているだろうか？」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2025年2月8日(土)～9日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)
*学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2025実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2d出口



■ 参加申し込み方法

- 「分科会16：地域共生社会に向けて！大人たちに伝えたい～【障がい者の思いと心のバリアフリー】～」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 後藤・山添・太田・吉田・高山
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

